

主な内容

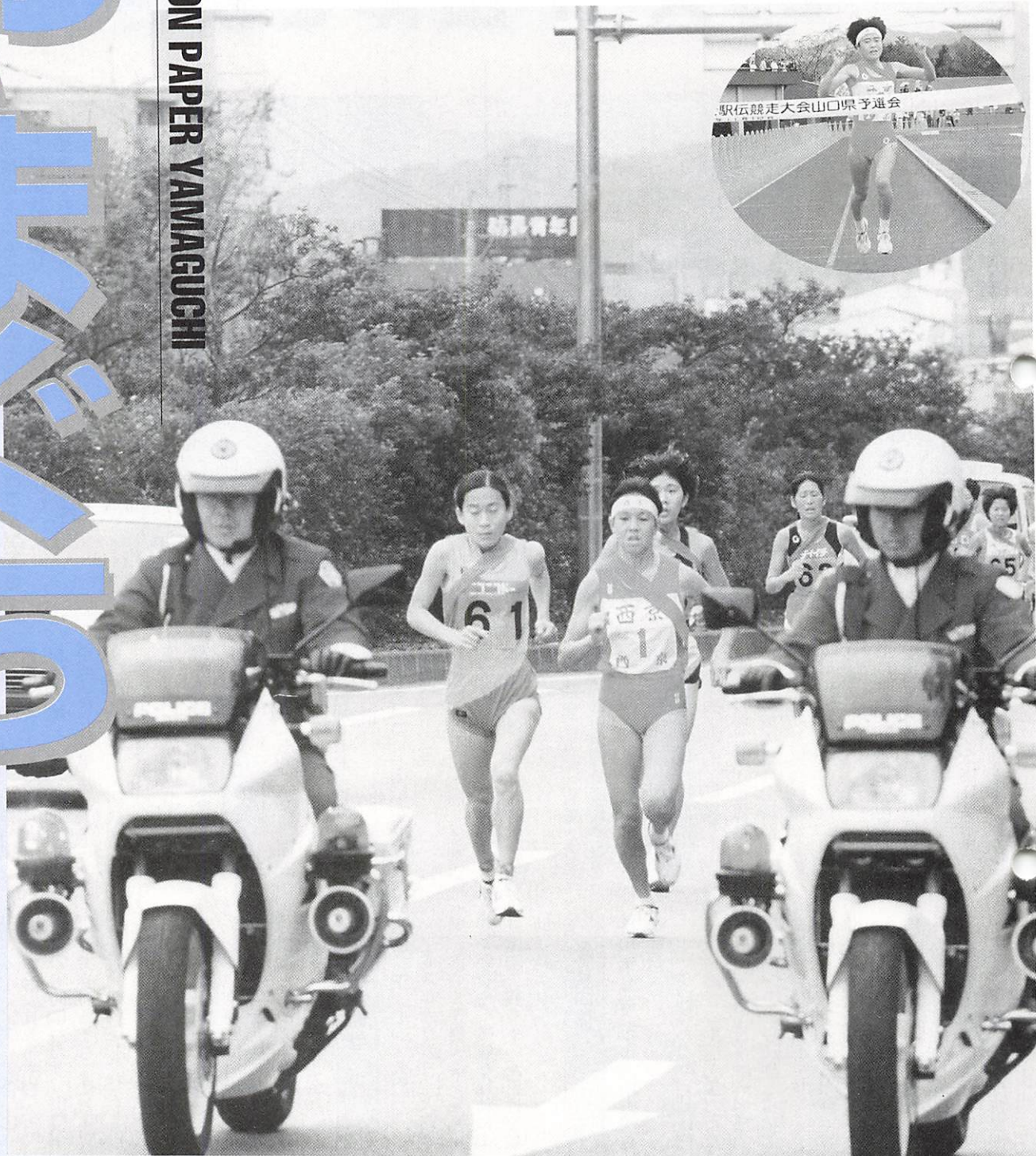
本号は12頁です

- 平成8年度山口市表彰
- 毛利元就と山口
- 森が息づく

●市民憲章 昭和46年9月1日制定

- 1 自然を大切にし、美しい環境を守りましょう。
- 1 スポーツに親しみ、健康なからだをつくりましょう。
- 1 互いに助け合い、生活を豊かにしましょう。
- 1 きまりを尊び、良い風習を育てましょう。
- 1 郷土を知り、文化財の愛護につとめましょう。

●発行/山口市役所 〒753 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/山口印刷工業株式会社



都大路でも快走を

第8回山口女子駅伝競走大会・第8回全国高校女子駅伝県予選会が11月10日、維新公園陸上競技場をスタート・ゴールとする山口循環ハーフマラソンコースで行われました。西京高校は1区でキャプテンの吉村かおりさんが実業団ニコニコドーの王明霞さんと激しくトップ争いをし僅差の2位でバトンタッチ、2区で首位にたったあとはリードをひろげながらゴールイン、8年連続8回目の優勝を飾りました。西京高校は男子と共に12月22日に京都市で行われる全国大会に出場します。

12/1  
1996年 No.1185

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。



市の木イチョウ

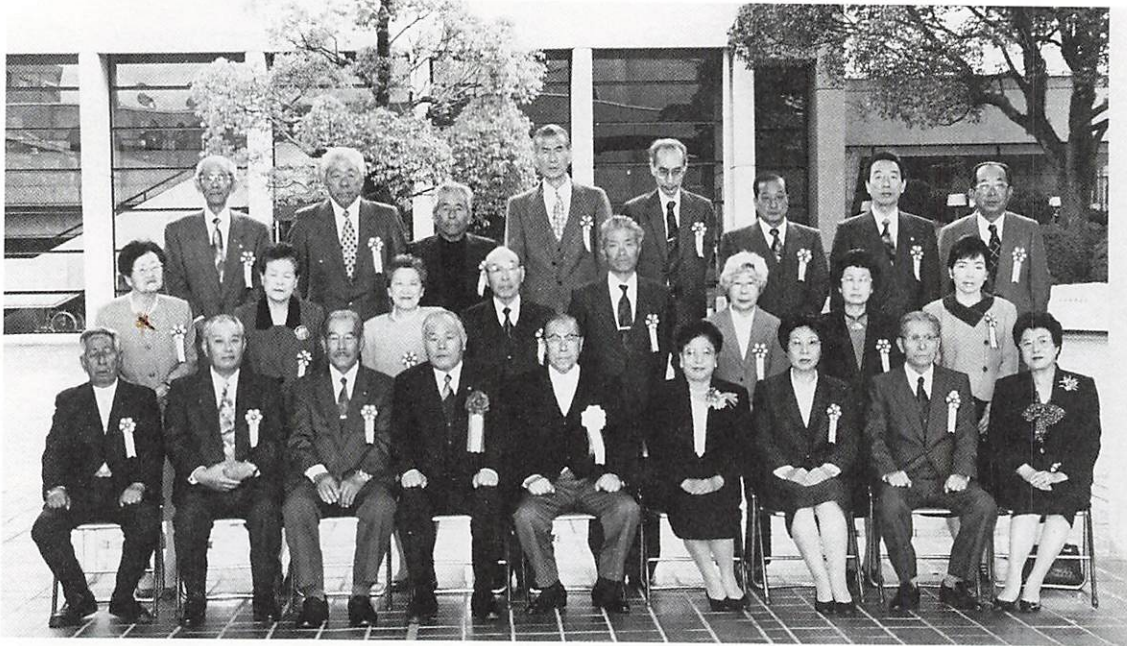


市の花キク



市の花木キンモクセイ

# 平成8年度 山口市表彰 25人 7団体を表彰



十一月二十一日、市民会館小ホールで平成八年度市表彰受賞者の表彰式が行われました。様々な分野で功績のあった二十五人七団体に、佐内市長が表彰状と感謝状を贈り、その功績をたたえました。受賞された方々は次の皆さんです。(敬称略)

### 自治功労者

石崎 茂(七三・惣大夫町・市協力委員十年)  
村橋 薫(六八・仁保・井開田西納税貯蓄組合長十六年)  
樺山 勇(七六・鑄銭司・山口市農業委員会委員二十一年)  
堀 猛(七〇・佐山・山口市農業委員会委員十五年)

### 社会事業功労者

宮原正吾(七八・大内・保護司二十年)  
林 博邦(七七・泉町・保護司二十一年)  
長田キヨコ(七四・矢原町・保護司二十一年)  
松尾操子(七二・陶・保護司二十年)  
杉山ミチエ(六四・吉敷・保護司二十一年)  
宮原隆史(五三・吉敷・吉敷愛児園湯田保育所所長として二十二年)

### 交通安全功労者

池田保夫(七八・仁保)  
多年にわたり、仁保地区交通安全対策協議会会長および山口市交通安全協会仁保分会長として交通安全の推進に尽くされました。  
竹内 勲(七二・名田島)  
多年にわたり、名田島地区交通安全対策協議会会長および小郡交通安全協会名田島支部長として交通安全の推進に

### 体育事業功労者

清水春治(五五・大内)  
十六年間にわたり、山口市体育指導委員として社会体育の振興発展に尽くされました。

### 産業功労者

石山 緑(六九・大内)  
二十六年間にわたり、山口市建設振興会会長として業界の指導育成に努められ、市政の発展に尽くされました。

### 人命救助者

石田 正(七〇・大内)  
平成八年六月六日、大内御堀において建物火災を発見するやいなや、機敏な行動により屋内に残っていた男性を救助されました。

### 優良団体

平川葉月会(平川・山野美佐子会長)  
十一年間にわたり、地区内独居高齢者の生活支援および地区内施設や行事等への協力等ボランティア活動を積極的に展開されました。  
嘉川みおつくしの会(嘉川・松村妙子会長)  
十一年間にわたり、地区内の独居高齢者およびねたきり高齢者の訪問活動や地区内および近隣施設への協力等ボランティア活動を積極的に展開



の  
こよみ

- 4日 第48回人権週間街頭啓発パレード(商店街)
- 5日 子育てサークル(保健センター)▽おはなし小箱(児童文化センター)
- 6日 女性のためのヘルスチェック・第2回(保健センター)
- 8日 第22回山口市家庭婦人バレーボール大会(平川小・中学校)▽第9回おかあさんコーラス演奏会(市民会館)
- 16日 絵本を読む会(児童文化センター)
- 18日 高齢者健康づくり教室(山口市南総合センター)
- 19日 1歳6か月児健康診査(保健センター)／20日 世界の民話を聞く会(児童文化センター)
- 21日 迎春子供教室親子で作る「たごくり教室」(児童文化センター)
- 22日 冬休み絵画教室1年(児童文化センター)▽冬休み絵画教室2年(児童文化センター)
- 24日 高齢者健康づくり教室(保健センター)▽山口市市政懇談会(共済苑)
- 29日 山口ふれあい広場「しめなわ朝市」(パークロード)

されました。  
 今井上福寿会(今井町・波多野正保会長)  
 二十一年間にわたり、湯田温泉駅構内のツツジの手入れ、花壇の植え付けおよび管理等の環境美化活動を積極的に推進されました。

**寄付功労者**

長谷川ミサヲ(八七・佐山)  
 母校の佐山小学校に教育振興のため百万円を寄付されました。  
 井上大二(八三・大内)  
 在宅福祉の充実のため、一千万円を寄付されました。  
 賀屋武人(八〇・秋穂二島)  
 二島小学校に教育振興のため百万円を寄付されました。  
 山本ミユキ(七一・徳山市)  
 母校の陶小学校へ演台一式を寄付されました。  
 河野俊貞(七〇・湯田温泉五丁目)  
 五年間にわたり、山口市スポーツ振興基金として二百二十一万円を寄付されました。  
 國近満男(七〇・駅通り二丁目)  
 いじめについての研修用図書購入資金として八十万円を寄付されました。  
 村田殷庸(六六・前町)  
 母校の興進小学校増改築記念として校門門柱一式を寄付されました。  
 河部八重子(六六・駅通り一

丁目)

市芸術文化振興基金として百万円を寄付されました。  
 野村静雄(六二・宮野下)  
 仁保中学校改築記念として校門門柱一式を寄付されました。

山口ライオンズクラブ(石高雅美会長・湯田温泉四丁目)  
 環境保全の推進のため、分別収集用コンテナ六千五百六十六個および環境パトロール車一台を寄付されました。

株式会社エスイー(森元峯夫取締役社長・東京都新宿区)  
 市芸術文化振興基金として百万円を寄付されました。

株式会社竹原保全社(竹原哲史取締役社長・中市町)  
 六年間にわたり、市芸術文化振興基金として計百二十万円を寄付されました。

株式会社技工団(末永正邦代表取締役社長・緑町)  
 市スポーツ振興基金として百万円を寄付されました。

市スポーツ振興基金として百万円を寄付されました。

市スポーツ振興基金として百万円を寄付されました。

市スポーツ振興基金として百万円を寄付されました。

**芸術文化功労者**

(故)安藤方之 県指定無形文化財鷺流狂言の保持者として、鷺流狂言を伝承し、多年にわたりその保存および後継者の育成に尽くされ芸術文化の振興発展に寄与されました。

**奥さんの繁代さん(桜島三丁目)のお話**

「嬉しいですね。でも主人が生きていたらどんなに喜ぶかと思うと複雑な心境です。昭和五十二年『山口鷺流狂言保存会』に入会、毎週土曜日の夜の練習にはほとんど欠かさずに参加していました。体育の教師だったので、部活動や出張があった日でも練習に出て皆さんと一緒に練習しました。それほど鷺流狂言に打ち込んでいました。昭和五十八年四月に山口県指定無形文化財技術保持者に認定され、ますますのめりこんでいったようです。

日ごろは温和な性格でした。でもこと狂言となると、自分にも厳しく、他人にも厳しくなりました。それほど狂言が好きだったんでしょう。なぜこのような所作があるのか、この台詞だけの演技をどう表現するのかなど細かいことまで追及していくなど、妥協をしない一面がありました」。

「鷺流狂言の本質を追及することと、後継者を育てることをいつも念頭においていたみたいですね。そのためには中学校の文化祭や大学祭にも良く出かけて指導していました。狂言の歴史や特に鷺流狂言の祖・春日庄作の足跡をた

どって萩の菊屋さんの所や信州の諏訪湖の近くの方に会いに行き、手がかりを求めて資料の調査をするなど狂言そのものの研究にも没頭していました。

芸に対しては媚びてはいけない。笑いには落語や漫才を見て面白いから笑うのと、もう一つ狂言では心から自然にこみ上げる笑いがあるのだと常々言っていました。

平成三年に能楽堂が野田神社に移り、本格的な公演ができるようになって嬉しかったようです。出演するときは舞台の上で幕が上がるまでの緊張感の中に耐えたいほどの喜びがいつもあると口癖のように言っていました。それほど演じるのは楽しくもあり、真剣でもあったようです。

最後に舞台に立ったのは平成七年の秋、湯田中学校へ招かれて公演したときでした。以前勤務していた学校だったから思いも深く、もう病が治りましたが会の皆さんと舞台に立ちました。

山口に古くから伝わる鷺流狂言が皆さんの手で長く引き継がれていくことを主人も望んでいたと思います」と話されました。

**統計功労者表彰**

十一月十四日、県庁職員ホールで行われた山口県統計大会で各種の統計調査に従事し、功績を残された人と団体が、平成八年度統計功労者表彰を受けられました。

(敬称略)

**総務庁長官表彰**

大田 勇(嘉川・労働力調査)  
 末広啓子(中央四丁目・小売物価統計調査)  
 竹岡洋子(大歳・家計調査)  
 来栖源二(大内・平成七年度

張感の中に耐えたいほどの喜びがいつもあると口癖のように言っていました。それほど演じるのは楽しくもあり、真剣でもあったようです。

最後に舞台に立ったのは平成七年の秋、湯田中学校へ招かれて公演したときでした。以前勤務していた学校だったから思いも深く、もう病が治りましたが会の皆さんと舞台に立ちました。

山口に古くから伝わる鷺流狂言が皆さんの手で長く引き継がれていくことを主人も望んでいたと思います」と話されました。

山口に古くから伝わる鷺流狂言が皆さんの手で長く引き継がれていくことを主人も望んでいたと思います」と話されました。

山口に古くから伝わる鷺流狂言が皆さんの手で長く引き継がれていくことを主人も望んでいたと思います」と話されました。

**山口県選奨規則による功労者表彰**

山口県選奨規則による功労者の表彰式が十一月二十日、県庁正庁会議室で行われました。

表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)

**体育事業功労**

高田一平(六七・後河原・県野球連盟理事長)

**衛生事業功労**

小田隼夫(七一・中央三丁目・元) 山口市医師会会長)

**学校保健統計調査**

**通商産業大臣表彰**

山口市(工業統計調査)

**全国統計協会連合会会長表彰**

梅地昭子(下堅小路・統計功労者)

**山口県統計協会会長表彰**

内田幸枝(葵二丁目・統計功労者)

**文部大臣表彰**

来栖寿美恵(仁保・統計功労者)  
 宮本博子(大内・統計功労者)



# 毛利元就 と山口



絹本着色毛利元就公画像  
(重要文化財 豊栄神社所蔵)

来年は毛利元就の生誕五百年。NHKの大河ドラマにもなります。

元就は大内氏三代義興の時代に生まれ、三十一代義隆とその滅亡に深く関わりました。元就の生涯と山口との関わりを振り返ります。

## 毛利元就

毛利元就は、一四九七(明応六)年、吉田郡山城(現広島県高田郡吉田町)で生まれました。

元就が毛利宗家(本家)を継ぐのは、一五三三(大永三年、二十七歳のとき。兄興元(一五二六年没)につづき、興元の長男幸松丸も没し、毛利家当主として郡山城に入城し

ました。

当時の中国地方は、山口の大内氏、出雲の尼子氏の二大勢力が拮抗しており、元就は安芸の国三十七領主の一人にすぎませんでした。

元就は二十一歳で初陣を飾って以来生涯に二百数十回の戦をしたといわれています。

一五五五(天文二四)年、大内義隆に反逆した陶隆房(晴賢)を宮島厳島に討ち防長

両国を手中におさめました。この戦いは、さらなる勢力拡大への旗揚げともなり、備後、備中、石見そして尼子氏の出雲と覇権をめぐらし中国地方に君臨する戦国大名としてその名を全国に轟かせたのです。

一五七一(元龜二)年、郡山城で病のため七十五年の生涯を閉じました。

## 毛利元就と山口

### 毛利隆元の山口来訪

一五三七(天文六)年、元就は当時十五歳の長男・少輔太郎を入質として山口に送りました。当時の入質は領主同志が心を通いあわせるしるしとして行われていたものです。

時の大内氏の当主は三十一代義隆。十二月一日に山口に到着、十九日に元服し、義隆の「隆」の一字を与えられ隆元と命名されました。

「毛利隆元山口滞留日記」に、築山館を訪れた隆元を義隆自らが縁側まで見送ったことと多くの重臣との交歓のほか、「国相寺・香積寺・金龜庵御見物候」、「湯田へ御出候」など山口での様子が記されています。

### 元就の山口来訪

元就は、一五四九(天文十

八)年二月から五月にかけて、二男元春、三男隆景を伴い山口に滞在しています。滞在中は、連日のように義隆をはじめ、重臣たちのもてなしをうけています。このときの料理が「元就公山口御下向之節饗応次第」に記録として残っています。

また、この滞在中に内藤興盛の娘を義隆の養女にしたうえで隆元に嫁ぐという縁組みが整っています。

### 三矢の訓

義隆への反乱をおこした陶晴賢を厳島で討ち、一方で山口の大内義隆を高嶺城から追いやりました。時に一五五七(弘治三)年のことでした。またこの年十月、大内氏の残党が義隆の遺孤間田亀鶴を奉じて障子力岳で挙兵しましたが直ちに平定し防長両国を毛利氏の有に帰しました。

この鎮庄に出陣した元就は隆元、元春、隆影の三子にあてた手紙「三子教訓状」を富田(新南陽市)の勝榮寺で書いています。毛利家を三人で団結して守るように説いたもので、有名な「三矢の訓」のもととなったものです。

一五六九(永祿十二)年には、豊後の大友宗麟の援助をえた大内輝弘(義興の弟高弘の子)の乱を平定しています。

## 「百万一心」

郡山城姫丸壇の石垣から石に刻まれた「百万一心」の大文字が発見されました。毛利家の家臣武田泰信が、一八一六(文化十三)年にこれを写しとり、一八八二(明治十五)年に豊栄神社に奉納しました。

元就が松寿丸と呼ばれていた子供頃の頃、宮島の管弦祭に参詣したとき、「おつかあを返してよ」と泣き叫ぶ巡礼の女の子に出会います。母親がある国で城の改築の人柱として生き埋めにされたのでした。松寿丸は城に連れ帰り養ってやるように家臣に命じました。それから後、毛利家当主となった元就ですが、郡山城大改築にあたって本丸の石垣が何度築いても崩れ、昔の慣わしで人柱をたてざるを得まいという意見が出ました。

元就は、「百万一心」と書き「この四文字を石に刻み、人柱にかえて礎石にするがよからう」と家老に命じました。百を一日、万を一日とし、「一日一力一心」とも解されます。日を一日にし、力を一日にし、心を一日にしてみんなが事に当たれば何事も成就するという意味で、山口県では各地に碑が建ち、県民の合言葉になっています。

(山口市史各説篇 山口の民俗から)



周慶寺殿の墓

香山墓所に向かって左側上方にある。周慶寺殿は長州藩初代藩主秀就の実母で二の丸と呼ばれている。輝元の正室に実子がなかったので二の丸の長子が毛利家を継いだ。



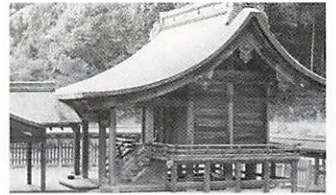
香山墓所

敬親夫妻、元徳夫妻など明治以降の毛利宗家の墓地。香山公園内のうぐいす張りの石畳の参道を通して行く。同公園には敬親の偉業を永久に伝える勅選銅碑もある。



洞春寺

元就の菩提寺。郡山城内に創建され、毛利氏の居城とともに広島、山口、萩と移り藩庁移転で現在地に。元就が生前、敵味方の供養のため行っていた法華経千部会は現在も寺で行われている。



豊栄神社・野田神社

野田の柱に包まれ、毛利元就を祀る豊栄神社と幕末の藩主敬親を祀る野田神社が並んでいる。明治二年元就の神霊が萩から移され、同年、明治天皇から「豊栄」の神号を宣下された。野田神社には敬親の子元徳が合祀されている。



玄清寺

吉敷毛利は元就の九男秀包を始祖とする。秀包は九州久留米の大名であったが関ヶ原の敗戦後久留米を去り三代目元包のとき吉敷に移った。毛利氏一門の第四席に格付けされ吉敷毛利氏と呼ばれる。その吉敷毛利氏の菩提寺である。



五重塔・大蔵院跡

山口にきた元就父子は大内文化の結晶である塔を仰ぎ見、憧憬を深めたことだろう。

隆元の宿所となった大蔵院は塔のすぐ奥、大蔵山下にあったといわれている。



龍福寺（大内氏館跡）

大内館は歴代大内氏の居館であり、政務をとったところ。隆元が夫人の養父でもある大内義隆の菩提寺として建立した。



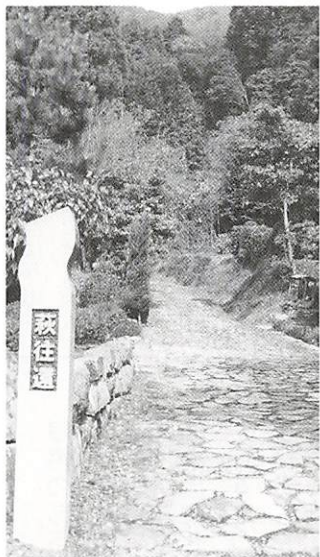
常栄寺

隆元の菩提寺。郡山城内に創建され、毛利氏の防長移封に伴い旧国清寺（現洞春寺）を以ってあて、藩庁の山口移転で洞春寺が移ってきたため現在地にかわった。それまでの常栄寺の地は隆元夫人の菩提寺である妙寿寺であった。



憲章館跡（現良城小学校）

憲章館は吉敷毛利十一代房裕が家臣の服部傳嚴の意見を入れて創建した学校。村内の少年は七歳で入学を許され夜の明けないうちから厳しい修業をしたといわれる。日本女子大学を創建した成瀬仁蔵も憲章館の出身。



萩往還

江戸時代のはじめ萩城と三田尻（防府市）を結ぶ参勤交代の道として整備された。幕末には愛国の志士が行き交う毛利氏の歴史の道でもある。



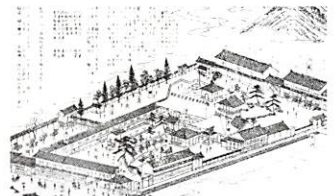
泰雲寺

小鯖鳴滝の近く。もともと大内盛見が開いた寺で、江戸時代に小早川隆景夫妻の菩提所となる。隆景の供養塔、夫人の墓がある。



中河原御茶屋

藩主の参勤交代や家族の来山の折の旅館、休息所にあてられた。陶晴賢の旧宅地などを敷地としたもので、今の浜屋餅舗前の御茶屋橋の名に名残りを残す。



湯田温泉

毛利氏は現在の野原旅館のあたりに別邸を設け湯田御茶屋と称した。鍵湯（男湯）、裏鍵（女湯）の専用湯屋二棟があり、藩主や家族がしばしば利用した。（野原家に伝わる湯別当の絵図）

「人を大切に」、「神仏を大切に」そして事を成すときには「勇気を持って」、これを元就公は大事にされました。後に明治維新という大業を成したのは毛利氏の見識とともに、元就公の精神を大切にされたからでしょう。元就公の精神、心の中心地は山口だと思います。

豊栄神社 真庭宗雄宮司  
のお話  
大内文化にあこがれ、大内氏滅亡後も守り続け今に伝えた毛利氏の力は大きいと思います。



敬親をして現代山口の生みの親といわしめる所以である。

一八六三（文久三）年四月十六日は山口市民にとって記念すべき日となった。藩主毛利敬親が萩を発ち中河原の御茶屋に入り政務を始めた目である。大内氏の滅亡から約三百年、藩庁移転によって山口は再び防長藩治の中心地として繁栄を誇るにいたった。

旧藩庁門

森は海の恋人といわれます。海に流れる、森林の土の養分を含んだ水は、魚の食べるプランクトンに適しているのです。また、緑のダムである森は水を保ち、ゆっくり浄化し、水系へと注ぎます。今、経済的な視点を超え、環境サイクルの大切な一部として、安らぎの場として、森林が注目されています。ここでは人と森とのつながりを通し、その姿にアプローチしました。



# 森が息づく

復層林整備事業森林モデル圃地 (市有林)

## 今、森林が新しい

近年、安い輸入材木の増加による木材価格の下落や、働く人の高齢化、マツクイムシ被害による森林の荒廃など、林業を取り巻く状況は、必ずしも良いとはいえません。

しかし、今、木材などを生産するだけではなく、土砂崩れの防止、水・大気の浄化、さらにはレクリエーション、ゆとりの場としてなど、森林の持つさまざまな機能が見直されてきています。

## 森（山）を守る男たち

「ブーン、ブーン」小鯖の森にチェーンソーの音が響い

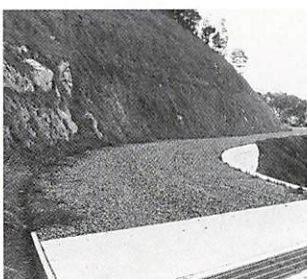


(市有林)

犬鳴山 (仁保)



この山では、マツクイムシの被害を受け、枯れてしまったマツを切り、新たにヒノキと肥料木のヤシヤブシを植える、地ごしらえという造林作業が行われています。「山は、きびしいもんじゃない。この仕事は自然が好き、山が好き、だけじゃあやっていけない。朝早くから夕方ぐらいまで、急な斜面を上がったり下りたりしながら作業をする。そりゃあえらい。じゃけど、自分が手がけた木や山が成長していくのを目にすると、何



林道大平線

物にもかえりたい満足感があふれる。こう話されるのは、山口市森林組合の作業員さん。また、別の作業員さんは「足を滑らせそうになったり、木が倒れてきそうになったり、この仕事は非常に危険がともなう。だから、常に気を配って、木をどう切ったらどう倒れるかなどを考えながら作業をする。でも、やっぱり山はええ。山に出ると落ち着くし、元気になるわ」と山の厳しさを、山の素晴らしさについて話されました。

## 林道の整備

市では、林道の新設、改良を進めています。林道は、切り出した木や機材の運搬など生産性の向上に役立ちます。

また、植林や間伐など森林資源を保ち続けるためになくてはならないものです。現在、小鯖の林道大平線や一の坂ダム東の障子ヶ峠線など市内には七十八路線、総延長約八十五キロメートルが開設されています。

# 障害のある人の力になるために

障害者週間 12月3日～9日  
障害者の日 12月9日

障害のある人が、街なかなどで明らかに困っている場合、「お手伝いしましょうか？」と声をかけ、援助を求められたときには、何をどうすればよいかを尋ねてサポートしてください。

## こんなサポートが助かります

**目ที่ไม่自由な人へ**  
●道案内をするときには、白いつえの反対側に立ち、腕かひじを持ってもらい、半歩前をゆっくり歩きます。



パンは9時の位置です

●一緒に食事をするときには、テーブルの上の食器の位置を伝えます。時計の針の方向で説明すると分かりやすくなります。

●点字ブロックの上に物が置かれていたり、自転車が放置されていたりしたら、移動させます。

●安全や利便のため、エレベーターやエスカレーターがあれば、その場所を伝えたり、乗り場まで誘導したりします。



**耳が不自由な人へ**  
●唇の動きで言葉を読み取れる人もいます。口の動きが分



おとといやま森林公園



### 山口市女性森林ふれあい教室 開催中

森のよさを知ってもらおうと、山口森林ふれあいセンターを主会場に山口市女性森林ふれあい教室(県主催)が開かれています。

開講は今年の七月。十一月二十日に行われた木工品づくりでは、電動の糸のこなどを使用し、小物入れを製作。県知事夫人の二井和代さんも見学に来られ、「山口市は、手の届くところに美しい山があります。皆さんがこの自然と優しく関わることは、とても素晴らしいと思います」と感想を述べられました。また実習で作った炭を使い、同日、バーベキューも行われました。



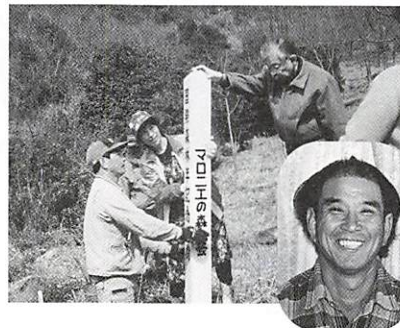
工芸の実習を行ったり、講義を受けてきた参加者たちは「山に入るとすっきりします」「森がなくなると魚もいなくなると講義で聞いたことが印象的でした」「自然は全てつなが

っているということ学びました」と森林への興味と理解をより深めています。

今後はキノコの作り方を学んだ後、来年の一月に記念植樹を行い、森林とのふれあいの第一歩を終える予定です。

### マロニエの森の会

会長 斉藤巨さん



マロニエは、とちの木の間で、花をつける落葉樹。葉は大きく、手のひらのように広がっています。マロニエの森の会では今年の三月、この木を中心に百一本の苗木を木戸山公園下に植林。落葉樹の森作りを始めました。来年三月にはマロニエをはじめユリノキやメープルなど千百十一本を宮野北部の国道二六二号近くに植える予定です。

会の目標は、自然にやさしい山および人間にやさしいみどりを作ること。会長の斉藤巨さんは次のように語られま

す。「環境保全の研修でヨーロッパを訪れた時、大きな落葉の中を歩き、スイスのレマン湖の辺で木の実を拾いました。それがマロニエとの出会いです。落葉樹の葉はスポンジのように水を保ち、腐葉土は微生物の働きで自然の濾過装置となります。そして、若葉や紅葉は特にきれいですね。四季の移り変わりが分かる山を、山の感情が分かる山を作りたいと思います。落葉樹の間に生えた自然木はシイタケの原木などに活用するつもりです。山では、生産活動が行われますが、水や空気も生産物として捉えることができればと思います。花が咲き、実が成り、葉っぱが色づく森には、ミツバチや動物も集まり、山菜も増えることでしょう。森は、私にとってロマンです」

斉藤さんたち会員七十七人は、美しい森の中で、かけがえない豊かさを探します。

### 間伐をしましょう

必要以上の木が、植林した山にあると、光が下まで届かず、丈夫な木が育ちません。市では、間伐団地設定内で十一年から三十年たったスギ、ヒノキを対象として、間伐をされる人に補助金を交付しています。

問い合わせ 市林務水産課

(023-241-111)

かるように、正面からはつきり話します。

低い段差を上がる場合  
車いすのステップングバーを踏んで前輪を上げ、段上に乗せてから後輪を押し上げます。



●後ろから話しかけるときは、やさしく肩をたたいて呼びかけます。

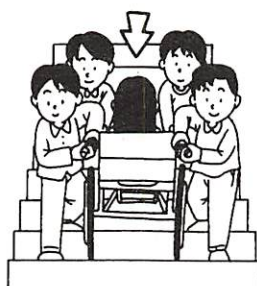
階段の下りを四人でサポートする場合



●デパートなどで非常ベルや緊急放送が流れたら、その内容を伝えます。

●何人かで一緒に会話をするときには、ほかの人の話の内容も筆談や身ぶりで伝えます。

階段の上りを二人でサポートする場合



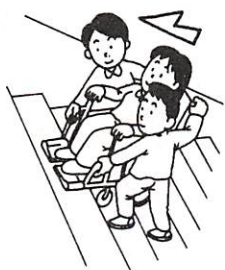
### 足や手が不自由な人へ

●階段で車いすの上り下りを手伝うときは一人が無理をせず、周囲の人にも呼びかけ、二人から四人でサポートします。

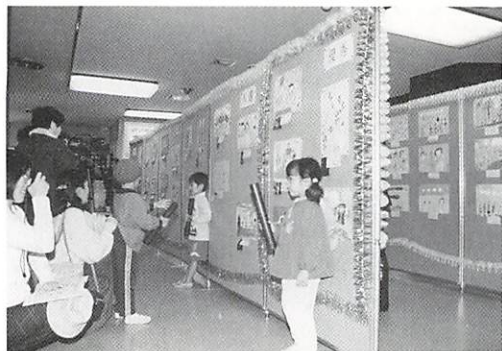
●こぼ道などの悪路で車いすの通行を手伝うときには、前輪を上げたまま押すとスムーズです。

●ドアの開閉、券売機などの操作で困っていたら、手助けを申し出ます。

●階段や券売機などの前で手



荷物を預かります。  
●松葉づえを使う人とすれちがうときは、ぶつからないように気を配ります。



### ◀環境保全幼児画展 開かれる

花、動物、人などの絵133点が市役所玄関の市民ホールに11月15日から22日まで展示されました。この幼児画展は、子どもたちに絵を通じ、小さなころから環境を保つ気持ちを育むとともに情緒豊かに成長してもらい、広く市民の皆さんに環境保全の大切さをアピールしようと、山口西京ライオンズクラブが開いたもの。描いてくれたのは、管内幼稚園・平川幼稚園・山口保育園の皆さん。初日には、開催セレモニーがあり、入賞した園児が表彰を受けました。優秀賞に輝いた佐々木彩香ちゃん（平川）は、「幼稚園にウサギとニワトリとカメがいて、ウサギに触っているところと、手でエサをあげているところを描きました」とニコニコ話しました。

### 中原中也記念館に15万人目の入館者

中原中也記念館は、企画展「中也の軌跡Ⅲ」を開催中の11月14日、15万人目のお客さんをお迎えしました。15万人目となられたのは岡山市の清水嘉浩さん（36）で、全国青少年補導センター連絡協議会総会への参加で来山された県庁職員です。福田百合子館長と中也の義妹・中原美枝子さんから花束と記念品を贈られて「びっくりしました。山口には何回か来ていますが記念館は初めて。中原中也についてはよく知らないので勉強して帰ります」と笑顔で話されました。

中原中也記念館は平成6年2月にオープン。10万人突破は今年のちょうど中也の命日にあたる10月22日でした。



### 仁保・ハロウィーン広場 開催▶

5月に植えた小さな苗がこんな大きなカボチャになりました。仁保公民館周辺で11月16日に開かれた仁保・ハロウィーン広場は、アメリカなどの年中行事のひとつハロウィーンからヒントを得て企画されたイベント。カボチャでランタンを作ったり、植木鉢でサツマイモを焼いたり、竹を使いポンボラ飯を炊いたりする中、たくさんの笑顔がはじけました。この日の食べ物はすべて仁保産。地区民などで構成される主催の「まちとむらの交流実行委員会」では、地域の資源を生かし、市街地と仁保の人々の交流を通じ、開かれた地域をめざしています。公民館前のステージでは参加者が思い思いに仮装。拍手やゲームでキングとクイーンが決定しました。湯田から訪れた子どもたちは「カボチャのランタンづくりが楽しかったです。（仁保は）広場や田んぼがいっぱいあって自然があるところがいいと思います」、「テレビゲームばかりじゃなくて、いろいろ工夫をしたりして、自然と仲よくなれる気がします」と田園が気に入った様子です。



### 緑の名田島からビタミンCたっぷりの贈り物

～モニター短信～

#### 出荷時期を迎えた新野菜「はなっこりー」

菌ざわりよく、甘みがあり和風・洋風・中華などどんな料理にも利用できる「はなっこりー」が、出荷最盛期を迎えています。「はなっこりー」は、昨年からの栽培が始まった本県のオリジナル野菜で県下6カ所での限定栽培、県央部では名田島地区が唯一の産地。

「はなっこりー」の収穫・出荷作業に多くの人手を要するので、共同作業が効果的であることから、ここ名田島地区では、JA山口中央名田島支所女性部のミドルミセス、ヤングミセスそれぞれ10人でグループをつくって60アールを共同で栽培しています。いま、夏播き品種の収穫がおこなわれており、「売上金を蓄えていつかは海外旅行へ」を夢見ながら、日～金曜日の毎日午前7時からの朝穫り、荷造り、保冷、出荷に精をだしています。



出荷先は、県内市場主体。「野菜売場でご覧になったら是非お買い求めのうえお料理の一品にお加えください」とのグループからの伝言。

「はなっこりー」は、山口県農業試験場で開発された中国野菜サイシンとブロッコリーの交換新種によるオリジナル野菜。可食部はつぼみと茎で食味はブロッコリーに近いが、甘味があり辛味・苦味は少なく菌ざわりはブロッコリーと異なり「しこっ」とした感じ。

商品に添付されたシオリには、揚げ物・あえ物・炒め物・煮物などの料理方法が紹介されている。

～名田島地区広報広聴モニター 三輪 勉さん～



## 動くふるさと教室 市内の施設や毛利氏の史跡を再発見

11月15・16日の2日間、動くふるさと教室が行われました。1日目は市の事業や施設を見学する「やまぐち再発見コース」、2日目は「山口の毛利氏コース」。

1日目はリサイクルプラザの建設現場を見学、来年2月から始まる空き缶や空きびんの分別収集に備えて係員の説明を受けました。「企画展 中世の軌跡Ⅲ」が開かれている中原中也記念館、吉敷の龍蔵寺の色づいた天然記念物「大イチョウ」、平川の下水道のミニシールド工法の工事現場を見学。名田島の西正夫さん宅の花「アルストロメリア」のビニールハウスでは、西さんから花作りの苦労話を聞きました。さらに「山口テクノパーク」で働く人たちなどの住宅用地・佐山ハビテーション造成地を車中から見て説明を受けました。

2日目は市内にある毛利氏関連の史跡などを探訪。毛利元就の菩提寺・洞春寺、香山墓所、元就を祀った豊栄神社、龍福寺（大内氏館跡）、元就の長男隆元の菩提寺・常栄寺などのコースを回りました。参加者の一人は「市内にこんなに毛利氏の史跡があるとは思いませんでした。今度友達が毛利氏について調べに来ることになっているので大変良い勉強ができ喜んでます」と話しておられました。



## ◀もしもに備えて 消防演習実施

秋季火災予防運動のひとつとして11月8日、大内のビジネスホテルで消防演習が行われました。たくさんのお客さんが宿泊している高層ホテルから出火したことを想定し、従業員は、通報の要領、初期消火、避難体制を確認。消防機関は、はしご車を使った人命救助、消火活動を実演しました。参加した消防機関は山口・小郡消防組合消防本部、中央消防署・同署東出張所、山口市消防団・同団大内分団。中央消防署の徳本優署長は「新しくできた東出張所や消防団などの消防機関相互の連携もうまく行われ、所期の目的を達成しました」と講評しました。また、演習の後、救急救命士による心臓マッサージ、人工呼吸など救急・救護法の実演もありました。

## 投げ捨て 絶対ダメ!!▶

11月10日、陶地区自治会（田村久二会長）と山口市環境を守る会（光永正次会長）が「空き缶ゼロの日」を実施しました。

この活動は、清掃作業を行うことによってドライバーなどに空き缶やごみの投げ捨てをやめるようにと呼びかけるもので、陶小学校バス停前に集まった280人の参加者は作業手順の説明を受けた後、国道2号線を2方向に分かれ、さっそく空き缶やごみの回収に取りかかりました。

約1時間の作業後には辺りはすっかりきれいになりました。

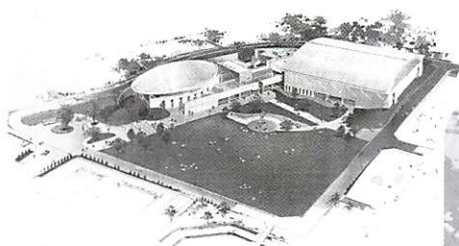


## やまぐちリフレッシュパーク整備事業 体育館建設工事安全祈願祭

11月19日、やまぐちリフレッシュパーク整備事業のメインとなる体育館の、建設工事安全祈願祭が鴻池組・旭建設工業・鴻城土建工業共同企業体などの主催により、大内長野の現場で行われました。佐内市長は「リフレッシュパーク整備事業は、北部地域の生涯スポーツの拠点施設である市民運動広場を拡充整備するもので、今後、生涯スポーツの総合施設としてはもとより、21世紀に向けての市民ふれあいの場、子どもたちの遊べる場、親子のふれあいの場、自然と親しむ憩いの場として、広く市民に親しんでいただけるものと存じております」とあいさつ。

この度、着工した体育館は、平成9年度末に完成予定。バレーボールのコートで3面とれるメインアリーナと、1面分のサブアリーナが建設されます。

やまぐちリフレッシュパーク整備事業は、平成10年度の完成をめざし、平成7年度から山口市が進めているもの。この総合運動公園には体育館の他に、ソフトボールやサッカーのできるグラウンド、テニスコート、トリムコース、プール（既存施設）などを備えます。総事業費約50億円。敷地面積約129,000㎡（内既存面積57,000㎡）。



### 清掃工場(山口県中部環境施設組合)からのお願い

年末は、他の月に比べてごみの搬入が非常に多くなります。清掃工場に直接持ち込みをされる方は、できるだけ早めに搬入されるようお願いいたします。

なお、持ち込みをされるにあたっては、途中でごみが落下・飛散しないように十分注意してください。  
 ○問い合わせ 山口県中部環境施設組合清掃工場(☎27-0020)へ

### 年末年始の旅券(パスポート)事務について

旅券の窓口事務は12月27日(金)までとし、来年は1月6日(月)から行います。

#### 【山口県旅券センター】

- ◇12月19日までに受理したもの…12月27日までに交付
- ◇12月20日以降に受理したもの…平成9年1月6日以降に交付
- ※緊急事態(人道的ケースに限る)の発生により旅券を必要とする場合は、県庁守衛室(☎22-1733)へご連絡ください。
- 問い合わせ 山口県旅券センター(滝町1-1☎33-2352)へ

### アイドリング・ストップ

～12月は大気汚染防止推進月間～

ドライバーの皆さん、荷の積み降ろしや駅で家族を待つ時など駐停車しているとき、エンジンをかけっぱなしにしていませんか。不必要なアイドリングは燃料を無駄に使うだけでなく、排ガスを多くし、大気を汚します。

駐停車中はアイドリング・ストップ。それは人、街、地球にやさしい運動です。

★駐停車中はこまめにキースイッチをオフにしましょう

★暖機運転は短めに

## 募集コーナー

### 山口市合同短歌大会

- 日時 平成9年2月11日(火・祝)午後1時～4時30分
- 場所 山口県婦人教育文化会館
- 参加資格 市内に在住または勤務している人、市内の短歌グループに所属している人
- 作品 1人1首(雑詠、未発表作品)に、住所・氏名・電話番号を明記
- 会費 1,000円(作品とともに小為替を同封するか、現金書留で送付)
- 送付先 平成9年1月10日(必着)までに、山口県婦人教育文化会館内短歌大会係(湯田温泉五丁目1-1☎22-2792)へ

### ワープ講習会

- 日時 平成9年1月13日～2月7日の午前10時～午後3時
- 場所 山口障害者職業センター(防府市岡村町3-1)
- 対象 就職を目指す障害者の方
- 募集人員 若干名
- 受講料 無料
- 申し込み 山口障害者職業センター(☎0835-21-0520/FAX0835-21-0569)へ(土・日曜日、祝日は除く)

### 大島みかん狩りと八代のツル観賞

- 期日 12月8日(日)小雨決行
- 時間 市民会館小ホール前・午前8時出発～午後6時帰着予定
- 料金 大人6,800円、身障者・子ども6,000円(昼食・入園料含む)
- 申し込み 山口市交通局(第2種旅行業知事登録第2-44号☎22-2555)へ
- ※みかんの木1本などがもれなく当たるくじ引きもあります。

### 冬休み絵画教室

対象	日時	定員	材料費
小学1年生	12/22(日) 9:30～12:00	30人	100円
小学2年生	12/22(日) 13:30～16:00	30人	100円

○申し込み 12月5日～12日の午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター(湯田温泉五丁目1-1☎22-4285)受付の所定の申込書で、直接同センターへ(先着順)

### 市立幼稚園 園児募集のお知らせ

すでに、11月15日号の市報で募集のお知らせをしていますが、願書受付期間を12月6日(金)まで延長します。ただし、12月1日(日)は除きます。

宮野幼稚園では、平成9年度に3歳児を15人募集します。対象は、平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれの幼児です。願書受付期間は12月6日(金)までとなっています。くわしくは宮野幼稚園(☎28-0105)へお問い合わせください。

### 「わが家の家計簿・生活設計」体験談募集

- 内容 家計簿をつけた経験、生活設計を立てた経験のいずれかの体験談であれば内容は自由
- 原稿 2,000字(400字詰原稿用紙5枚)以内で、住所・氏名(ふりがな)・職業・年齢・電話番号・家族構成・記帳年数を明記
- 募集期間 12月1日～平成9年2月末日
- 賞 県特選2編(中央審査会に推薦)、県秀作4編、県佳作数編
- ※応募者全員に記念品をお送りします。
- 応募先 山口県貯蓄推進委員会(滝町1-1/県庁県民生活課内☎33-2608)へ

- 対象 小学五年生以上
- 期間 平成9年三月二十八日～四月六日(十日間)
- 訪問場所 バンクローバー市内、サイプレス山脈、スタンレー公園水族館、キャピラノ溪谷など

- 募集人員 六十人(先着順)
- 参加費用 二十三千七千円(往復運賃・ホームステイ費用など含む)
- 問い合わせ カナダ友好協会日本事務局(☎083416319610)へ

## カナダフレンドシップ 大使を募集します

- 期日 平成九年一月十一日(土)
- 行程 市民会館小ホール前(午前七時出発)～小郡IC～太宰府IC～太宰府天満宮(自由食)～宮崎八幡宮～宮地嶽神社～古賀IC～小郡IC～山口(午後七時帰着予定)
- 募集人員 八十人(先着順)
- 参加料 大人五千九百円 身障者・子ども五千二百円
- 申し込み 十二月二日(月)から山口市交通局(知事登録第二種旅行業第二一四四号☎22-2555)へ

## 九州三社詣で

- 日時 十二月二十一日(土)午後二時～四時
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目二一三)
- 対象 市内の小・中学生とその保護者
- 募集人員 三十組(先着順)
- 材料費 三百円
- 申し込み 十二月四日～二十日の月曜日を除く午前九時～午後五時の間に、市児童文化センター(☎2214285)へ

## 親子で作る「たごぶくり教室」

# 健康コーナー

## 3歳児健康診査

- 期日 12月18日(水)・25日(水)
- 受付時間 午後1時～1時45分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 平成5年12月生まれの幼児と過去未受診者
- 問い合わせ 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

## ツベルクリン反応検査・BCG接種

### 【市保健センター会場】

- ◇期日
  - ・ツベルクリン反応…1月14日(火)
  - ・BCG…1月16日(木)
- ◇受付時間 午後1時30分～2時30分
- ◇対象地区 大殿・白石・仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳

### 【南総合センター会場】

- ◇期日
  - ・ツベルクリン反応…1月22日(水)
  - ・BCG…1月24日(金)
- ◇受付時間 午後1時30分～2時
- ◇対象地区 陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山

- 対象 生後3か月～4歳未満の者で、BCG接種をまだ受けていない者、再検査者
- 料金 無料(母子健康手帳・体温計持参)
- 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ

\*市保健センター会場での接種は、予約制になります。事前に電話で申し込んでください。

\*以降の接種予定は、平成8年度健康づくりカレンダーにまとめて掲載しています。あわせてご覧ください。

## 心の健康相談

- 期日
  - ・一般精神保健相談 12月5日(木)
  - ・老人精神保健相談 12月12日(木)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 申し込み 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ(予約制)

## 山口地区

### 痴呆性老人を支える家族の会

- 日時 12月10日(火)午後1時30分～3時30分
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 痴呆性老人を介護している方など
- 問い合わせ 山口環境保健所精神保健班(☎22-5111)へ

### パーキンソン病患者・家族交流会(翠陽会)

- 日時 12月11日(水)午前9時30分～正午
- 場所 山口環境保健所(葵二丁目5-69)
- 対象 パーキンソン病患者およびその家族
- 申し込み 山口環境保健所保健指導班(☎22-5111)へ

### 1歳6カ月児健康診査

- 期日 12月19日(木)・20日(金)
- 受付時間 午後1時～2時
- 場所 市保健センター(糸米二丁目6-6)
- 対象 平成7年6月生まれの幼児
- 問い合わせ 市保健センター(健康増進課☎21-2666)へ



## 催し物とお知らせ

### 山口大学混声合唱団 第24回定期演奏会

- 日時 12月14日(土)午後6時開演
- 場所 市民会館大ホール
- 曲目 混声合唱曲集「空に、樹に…」、混声合唱組曲「五つの願い」、企画ステージ『FRIENDSHIP～想い出をさがして～』、混声合唱組曲「How old am I?」
- 入場料 前売350円 当日400円(中学生以下無料)
- 問い合わせ 津田さん(☎25-5681)へ

### よくわかる市民法律セミナー

- 日時 12月13日(金)午後5時30分～7時
- 場所 山口県弁護士会館2階市民講座室(黄金町2-15)
- テーマ 離婚問題セミナー
- 講師 内山新吾弁護士
- 料金 無料
- 問い合わせ 山口県弁護士会(☎22-0087)へ

### 海外たすけあいキャンペーン

約2,700万人をも超える紛争などによる難民・避難民の人々。伝染病や飢餓、そして極端な医療不足に苦しむ人々。そんな人々を安らかで暖かい世界に救い出したい。

世界中があなたのやさしさをまっています。

- 受付窓口 郵便局、取扱表示のある金融機関、農業協同組合、NHK各放送局、日本赤十字社山口県支部および関係施設
- 取扱期間 12月1日～25日
- 問い合わせ 日本赤十字社山口県支部(☎22-0102)へ

## 編集後記

▽もみじの紅葉やイチヨウの黄葉が美しい色彩を見せていた樹木も、十二月に入ると日毎に色あせ、西寄りの風も北寄りにかわり、冬の気配を一段と感ずる時節になります。▽街では、シングルベルの歌が流れ、師走の忙しさを更に慌ただしく感じます。とかく、急ぐあまり交通事故などを起こせば取り返しがつきません。お互いに年の瀬はあわてず、この一年のできごとを静かに振り返り、新しい気持ちで新年を迎えたいものです。

## 年末年始の交通事故防止運動

防長路 無事故でつなごう ゆく年 くる年

年末・年始の交通事故防止運動が、12月10日から平成9年1月3日まで、県下一斉に実施されます。

### ◆運動の重点目標

- ・無謀運転の防止、暴走族の追放
- ・「スピードダウン運動」の徹底
- ・歩行者、自転車利用者の交通事故防止

年末から年始にかけては、1年で最も交通事故が多発する時期です。また、飲酒の機会が多くなり、飲酒運転による事故が急増する時期でもあります。「少しのお酒なら大丈夫」と考えること自体、すでに正しい判断力を失っている証拠です。たとえ少量でも、お酒を飲んだら絶対に運転はやめましょう。ドライバー、自転車利用者、歩行者一人ひとりが相手のことを考え、お互い安全に心がけましょう。

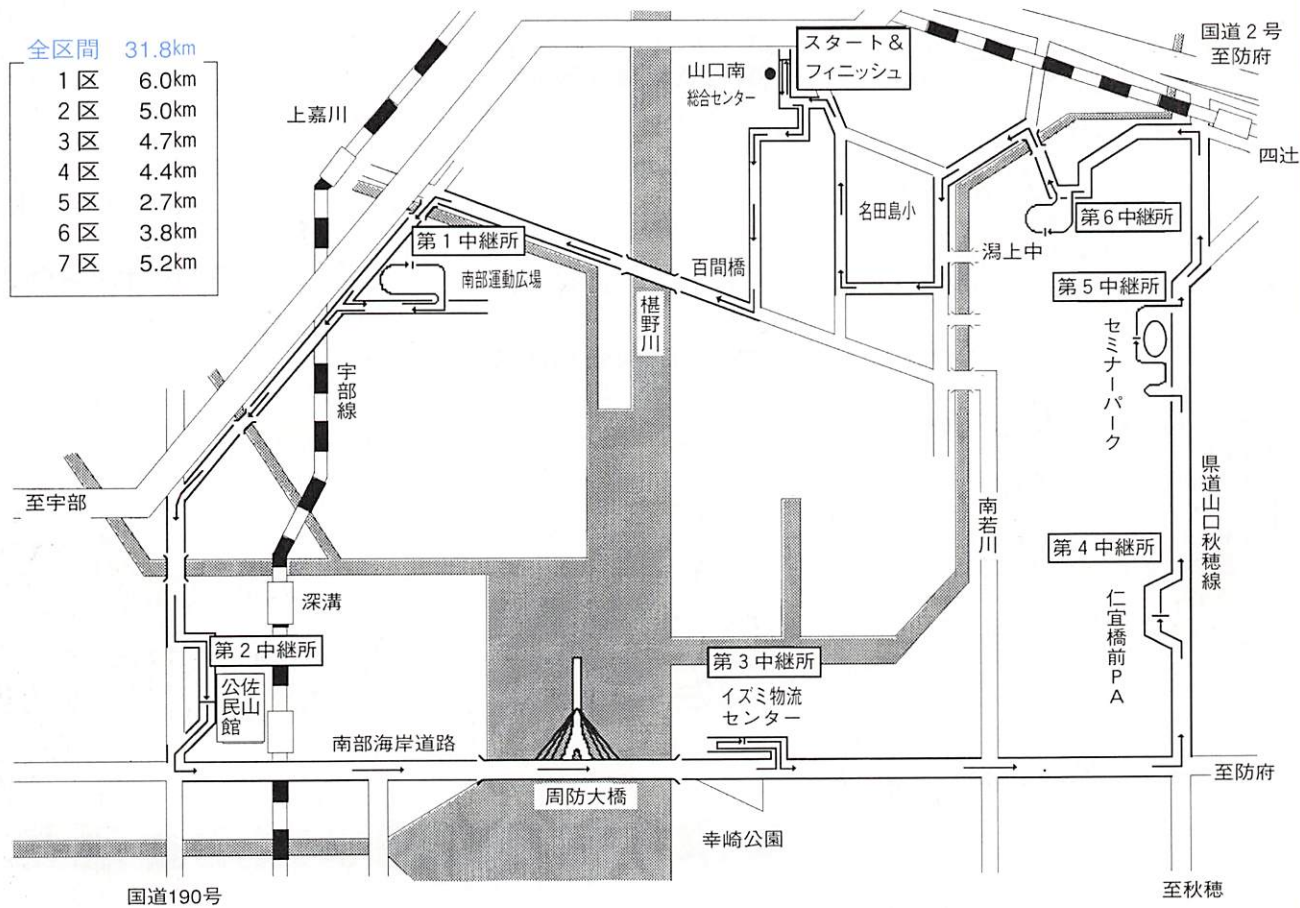
◇固定資産税3期・国民健康保険料7期の納期限は1月6日(月)です。お忘れなくお納めください。

◇市税・国民健康保険料の納付については、便利な口座振替をご利用ください。

# 第48回山口市駅伝競走大会 参加者募集

- 日時 平成9年1月19日(日)
- ・開会式(山口南総合センターホール) / 午前8時50分
- ・スタート(山口南総合センター体育館棟前) / 午前10時30分
- コース 山口南総合センター体育館棟前～南部運動広場(1区)～佐山公民館前(2区)～イズミ物流センター前(3区)～仁宜橋前(4区)～山口県セミナーパーク運動広場(5区)～潟上中学校(6区)～山口南総合センター体育館棟前(7区)
- 部別 地区の部、一般1部、一般2部、女子

- の部
- 参加資格 市内に在住または在勤の人、および小郡町在住の人(いずれも中学生以上とする)
- 参加料 1チーム4,000円
- 申し込み 平成9年1月10日までに所定の申込書に参加料を添えて市教育委員会体育課(☎22-4111)へ
- ※申込書は体育課または各公民館、山口南総合センターにあります。
- ※1月14日(火)午後2時から、市役所大会議室において監督者会議を開催します。



12月の休日当番医	外科系	内科系	外科系	内科系
1	柴田病院 山口27-2800	赤川医院 山口22-0299	相川医院 山口86-2177	田辺内科 小郡73-3778
8	小田整形外科 山口24-8972	国近内科 山口22-0822	村田外科 小郡72-7100	はまもと小児クリニック 小郡73-0616
15	奥山整形外科 山口23-0022	小泉小児科 山口22-0009	小川整形外科 小郡72-2887	よしかね内科 小郡73-8181
22	内藤クリニック 山口20-5588	神徳内科 山口24-3780	同仁病院 宇部65-2130	岡村医院 小郡73-2053
23	斉藤外科眼科 山口24-3550	ササキクリニック 山口22-3237	三隅外科 小郡72-1003	河端内科 小郡72-3820
29	鴻城医院 山口22-0166	清水内科 山口25-2288	小林外科 小郡73-1515	池田医院 小郡72-1002
30	坂本整形外科 山口25-5566	野瀬内科小児科 山口27-2655	吉武医院 秋穂84-2330	林病院 小郡72-0411
31	山口病院 山口22-1191	奥田胃腸科内科 山口25-2188	同仁病院 宇部65-2130	はまもと小児クリニック 小郡73-0616

診療時間：午前8時30分～午後5時30分

診療時間：午前9時～午後6時

■休日夜間急病診療所(糸米二丁目6-6 ☎25-2266) <内科・小児科> 毎日午後7時～10時 <外科> 土曜・日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午後7時～10時 <歯科> 日曜・祝日、年末年始、8月14日～16日午前9時～午後1時 ■休日当番医テレホンサービス☎23-5000

吉南医師会 土曜夜間在宅当番医 診療時間19時～22時	12月7日	12月14日	12月21日	12月28日
内科系	池田医院 小郡72-1002	田中内科 小郡72-2325	田村内科 山口89-4749	共立病院 宇部65-2200
外科系	小林外科 小郡73-1515	同仁病院 宇部65-2130	同仁病院 宇部65-2130	相川医院 山口86-2177

■市外局番 山口：0839 小郡：0839 宇部：0836 秋穂：0839

■平日夜間の在宅当番医の問い合わせは☎22-1470(消防本部)へ